

平成27年1月～3月期平均及び平成26年平均（遡及改定後） 労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）の概要（広島県）

平成27年5月29日
統 計 課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果（モデル推計値）を公表しています。
この概要は、平成27年5月29日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

[完全失業者・完全失業率]

・広島県の平成27年1月～3月期平均の完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.1%と前年同期（3.2%）に比べ0.1ポイントの低下（図1参照）。都道府県別では低い方から15番目。

また、平成26年平均（遡及改定後）の完全失業率は3.1%と、前年（3.6%）に比べ0.5ポイントの低下。

・広島県の平成27年1月～3月期平均の完全失業者数は4万4千人と、前年同期（4万5千人）に比べ1千人（2.2%）の減少（図2参照）。

また、平成26年平均（遡及改定後）の完全失業者数は4万4千人と、前年（5万1千人）に比べ7千人（13.7%）の減少。比べ0.2ポイントの低下（図1参照）。都道府県別では高い方から26番目。

[就業者]

・広島県の平成27年1月～3月期平均の就業者数は136万4千人と、前年同期（136万3千人）に比べ1千人（0.1%）の増加（図3参照）。

また、平成26年平均（遡及改定後）の就業者数は138万人と、前年（138万2千人）に比べ2千人（0.1%）の減少

